

名古屋市立 西味鏡小学校の総合学習を支援しました

令和2年10月13日(火)に、名古屋市立西味鏡小学校で「庄内川の自然環境」と「水害と防災」をテーマとした授業の支援を行いました。授業では、児童が庄内川に生息する水生生物の観察や庄内川の水質計測などを体験をすることで河川環境の大切さを学びました。また、今年は東海豪雨から20年目であることから、水害を経験したことがない世代である生徒に近年の大規模水害や東海豪雨の被害の様子を知ってもらい、水防災は、「事前の備え」や「自らの命は自らで守る」という意識をもった行動が重要であること伝えました。

環境学習 ～水生生物の観察～



環境学習 ～お魚タッチ～



環境学習 ～水質計測～



防災学習 ～近年の大規模水害の説明～



- 【参加した生徒：4年生39名】
★生徒たちの感想や質問など
- ・アユをみて、その魚はたべられますか？
 - ・魚はどんなものを食べますか？
 - ・ウナギをはじめて触った。ヌルヌルしてびっくりした
 - ・川の水をきれいにして、たくさんの生き物が住めるようになるといい。ご飯の汁物を残したり、ゴミを捨てたらいらないようにしようと思った
 - ・水害時には、高い所を調べたり、避難するために持ち物を準備しておくことが必要。
 - ・堤防が壊れた場合は、どのくらいの時間で復旧するのですか？
 - ・お話を聞いたり、実際にさわったりして川の生物のことが、よく分かりました。すごくおもしろくて楽しくてよかったです など

防災学習 ～「自らの命は自らで守る」～



※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用、消毒、検温等の対策を行い、開催しました。